



たんぽぽぐみだより

2025月12月1日発行
ひらお保育園 たんぽぽ組

あっという間に時が過ぎ、今年も残すところあとひと月になりました。
ひらお商店街や街のあちこちでクリスマスのイルミネーションが見られ寒い中でもつい立ち止まって見てしまいいます。

寒さも増してきましたがたんぽぽ組の子どもたちは元気いっぱいに園庭遊びを楽しんでいます。保育者が子どもたちに「今日はお外に行くよ。行くときは何をするんだっけ?」と尋ねると「靴下!!」「ぼうし!」と口々に答えてくれます。靴下を渡すと座つて一人でサッと履く子もいれば、「先生、できない~」と助けを求める子もいます。
～自分でやってみよう～どうやるの?～と着脱に興味を持ち始めた時が教えてあげるチャンスです。芽生え始めたやる気を大切に「こうやって履くんだよ」と靴下を広げてつま先を入れてあげたり「ここ持ってぎゅって引っ張ってごらん」と一緒にやって「上手にできたね」と褒めてあげています。「じぶんでやってみよう」と思う気持ちを大切にひとりひとりそれぞれの育ちに合わせて出来ることを増やして行きたいと思っています。

これから寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じる季節となりますが、子どもたちの体調を見ながら、天気の良い日には外に出てたくさん遊び、寒さに負けず元気に遊んでいきたいと思います。

保育参加ありがとうございました!

お忙しい中で保育参加へご参加いただきありがとうございました。保護者の方に『変装』をして頂き保育室に入ってもらいましたが、お母さんお父さんに気が付かない子もいて、普段の園での姿を見て頂けたのではないかと思います。保護者の方から書いていただいたご感想やご意見を日々の保育に生かしていきたいと思います。

